

8月1日(金)発行

当日の感動を  
すぐお届け!!

特別協賛: TOSHIBA

ほぼ

# 日刊サマーミュージカ

Hobo Nikkan Summer Muza



## 鮮烈! インバリッシモ!



7月30日(水) 東京都交響楽団 撮影: 青柳聡

愛の調べが舞う。英雄の動機もこだまする。女性による救済の美学や気宇壮大な「指環」の物語を愛でたあのワーグナーが、24歳年下の妻コジマの誕生日(しかもクリスマス)にサプライズのプレゼントとして贈った「ジークフリート牧歌」。祭りの中の祭りは、ワーグナーの私小説的な世界で幕を開けた。

素晴らしい。構えの大きな作品で喝采また喝采を博してきたエリアフ・インバルと東京都交響楽団(ソロ・コンサートマスター 矢部達哉)が、懸命に、

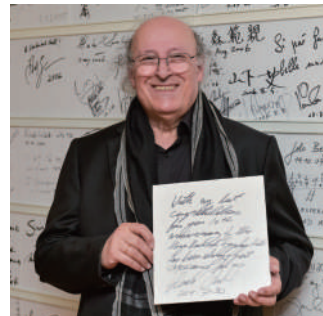
親密な響きを紡いでゆく。内に外に高揚する真夏のライヴの誕生だ。

78歳の名匠インバルと都響への声援は熱い。とくにこのコンビがブルックナー、マーラー、ショスタコーヴィチの長篇交響曲を奏でるとき、客席もマエストロの魔境的な語り口を聴き逃すまい、研ぎ澄まされたピアノシモであれ烈しい響きであれ「インバリッシモ」に浸りたいと普段以上に期待値を高める。ドイツ・オーストリアのオーケストラ芸術に一家言ある男性率も高い。前日(7月

29日)のチャイコフスキー・マチネとは、相当に雰囲気異なる客席。でもこの変わりようがいい。多彩な音楽好きと創造の喜びを分かち合う——フェスタサマーミュージカはこうでなくては!

第2楽章のアダージョにワーグナー追悼を織り込んだブルックナーの交響曲第7番への拍手は、客席に灯りがともされても、演奏家がステージを去っても止まない。ソロのカーテンコールに満面の笑みで応えるインバル。

音楽評論家 奥田佳道



マエストロ・エリアフ・インバル  
終演後にメッセージをいただきました。

With my best congratulations for your 10th anniversary of the Muza Kawasaki Symphony hall. Has been always great experience for us.

7/30 東京都交響楽団

### お客様の声から♪

ミュージカ川崎は、2008年のインバル、マーラー8番から2回目ですが、改めて音楽の素晴らしさを実感しました。また、ステージまでの距離がすぐ手が届きそうでいいですね。(60歳・会社員・pine tree tm) / とてもスケールの大きな演奏でした。いつもの都響のホームグラウンドと違うミュージカの響きもとても素晴らしかったです。是非ミュージカでもたくさん演奏してください。(42歳・会社員・K.K) / ブルックナーNo.7は、伸びやかで優美な音につつまれ、幸せでした。(57歳・会社員・ナオパ)



### サマーミュージカを女子目線でレポート! 30日のコンサートから

初めてのミュージカ川崎。インバル氏と都響の強力タッグによる今宵の演目には、ジークフリート牧歌が。愛妻のために書き上げられた曲は、優しい愛を感じられる曲調で、ホール全体が幸せに満ち足りた雰囲気。クラシックって素敵!と感じさせてくれる一曲でした。by C(女子クラブライター)

久しぶりに都響さんの演奏を聴けて感動しました!ブルックナーの壮大な交響曲に圧倒され、ワーグナーのジークフリート牧歌はワーグナーが奥様のお誕生日に贈ったエピソードを想像しながら聴いて、とても温かい気持ちになりました。

by 竹内愛(12人のヴァイオリニスト・写真)



レビュー協力: 女子クラブ部 / <http://www.joshicla.com> 12人のヴァイオリニスト / <http://www.j-two.co.jp/c-ensemble/>

# 【特別レポート】 7月1日は、ミュージアの日!!



ウェルカム・コンサートでナレーションを務めた子どもたちに拍手喝采



終演後のジュニア・プロデューサーたち



パレードで練り歩く



鉄道イベントも大にぎわい

川崎市の市制記念日、7月1日に、ミュージアビル全体で行われた夏祭り「ミュージアの日」特別レポートをお届けします。

## 子供たちも大活躍!!

川崎市内の小学4年生～6年生から公募で集まった12人がコンサートの企画・運営を行う「ジュニア・プロデューサー会議」。子どもたちは12回の会議のなかで、東京交響楽団の皆さんへ出演依頼、プログラム決め、チラシ作成などさまざまな話し合いを行い、7月1日の本番を迎えた。出演は東京交響楽団の弦楽四重奏団。当日、市民交流室は満員となった。

また、ホールでは、「ミュージアの日 ウェルカムコンサート」が

行われた。サン＝サーンスの傑作、「動物の謝肉祭」に詩人、谷川俊太郎さん書き下ろしの詩がついて、世界初演された。ナレーションはオーディションで選ばれた小学生がつとめ、秋山和慶指揮の東響と共演、こちらも大盛況となった。

さらに、「ミュージアの日スペシャル・パレード」では、川崎市内の中学校5校の吹奏楽部と有志が集まった子どもたちが、「ブラック・ボトム・プラス・バンド」のメンバーと共に、ラゾーナ川崎プラザからミュージアまでの間を「聖者の行進」の演奏と共に練り歩いた。

そのほかにも、様々なイベントが行われ、文字通り「ミュージア全体がお祭り騒ぎ!」な一日となった。



パートナーショップのご紹介  
**エンジョイ!  
川崎!!**  
Enjoy Kawasaki

**スイーツパラダイス**  
川崎DICE6階  
総合プログラムP.91  
パートナーショップガイドP.11



チケット提示でもらえるファイル



制限時間70分でケーキの他、12種類の Pasta、ピラフやカレーライス、うどん、ポップコーン、サラダが食べ放題。ドリンクバー付きで中学生以上の大人1,530円、4才～小学生まで860円で楽しめる。チケット提示でス

イパラ限定のクリアファイル、スキミング防止カードなどがもらえる!!

平日限定20時までワッフルが食べ放題なのは全国で川崎店だけ!アイスの上にチョコ、ストロベリー、キャラメル、黒みつ、

季節メニューの中から好きなソースをチョイス。私はアップルハニーとアイスなしのチョコとストロベリーをペロリと食べてしまった。焼き立てのサクサクの食感が美味しい★また来月も行こうっと。 K.H

## NEXT!! フェスタサマーミュージック チケット情報

◎余裕あり ○好調です △お早めに ×完売

**明日**  
8/2(土)  
NHK交響楽団  
指揮:山下一史  
16:00開演  
15:15プレコンサート  
S席/4,000円 △  
A席/3,000円 ×  
B席/2,000円 ○

**明後日**  
8/3(日)  
新日本フィルハーモニー交響楽団  
指揮:宮川彬良  
15:00開演  
大人:3,500円 ○  
こども:1,500円 ○

出張サマーミュージック@しんゆり!  
神奈川フィルハーモニー管弦楽団

【会場:テアトロ・ジリオ・ショウワ】  
指揮:川瀬賢太郎  
15:00開演  
S席/4,000円 ○  
A席/3,000円 ○  
B席/2,000円 ○

Goods  
muza original  
2014  
new model

今年のおススメはコレ!!

ミュージアオリジナルグッズ販売中!



- サマーミュージック チケットホルダー 640円(税込)
- トートバッグ 540円(税込)



サマーミュージックミニブックが入る! サマーミュージック期間中特設カウンターにて特別セット価格1,000円で販売中!(一部公演を除く)

### 友の会キャンペーン実施中

サマーミュージック期間中に友の会入会受付カウンターで入会された方に素敵な特典!  
オリジナルトートバッグorチケットホルダーいずれか1点をプレゼント!  
年会費3,000円でお得な6つの特典♪

当日の感動をすぐお届け!!  
日刊サマーミュージック  
Hobo Nikkan Summer Muza

チケットセンター T・S

今、私の野望としては、(私が)大好きなピアノソナタで、ミュージアで、あのスクエアピアノで演奏してもらえたらなと密かに願っています。素敵なオーケストラ、そして演奏者・曲目で、まだまだフェスタはみなさんをお待ちしております!

八月七日にはブラームス、九日にはガーシユインと、このスクエアピアノを使用していた作曲家の曲目があり、あのスクエアピアノを思い出しました。大きなホール向けのピアノではないと思いますが、音響の良いホールで演奏したら、聞きなれた曲も当時の雰囲気を感じられるのでは?などと思っております。

今年冬からミュージアでお世話になっていまして、暫く音楽のお仕事から離れ、万年筆を扱っていましたが私が以前働いていたお店にはスタインウェイ社の一八七二年製スクエアピアノがありました。ブラームスやリストが作曲する際に使用したり、ガーシユインがラブリ、イン・ブルーを演奏したのもスクエアピアノです。アップライトピアノが台頭し、スクエアピアノは廃れてしまいましたが、その姿は美しく、音も響きの良い可愛らしいピアノです。

スタッフ日記